Anti human PTX3 mouse monoclonal antibody

Pentraxin 3

製品コード	PP-PPZ1724-00
Clone No.	PPZ1724
Lot.	A-2
濃度	1mg/mL
容量	100μL
Ig class	G2a
Genbank	BC039733
由来	リコンビナント ヒトPTX3(18-381 a.a.)を免疫したマウスの脾臓細胞と、マウスミエローマ細胞(NS-1)を融合して得たハイブリドーマをBALB/c マウスに接種して得られた腹水
Epitope	18-79 a.a.
特異性	ヒトPTX3に特異的に反応する。その他の動物種との交差反応は未検討。
精製法	硫安塩析法
溶媒	生理的食塩水(防腐剤として0.1% NaN3添加)

Application　使用濃度は実験にあわせて至適化が必要です。

Western Blot	可	
	参考使用濃度	1μg/mL
非還元 Western Blot	可	
	参考使用濃度	1μg/mL
ELISA	可	
	参考使用濃度	適宜調整してください
免疫沈降	未検討	
	参考使用濃度	–
Supershift Assay	未検討	
	参考使用濃度	–
クロマチン免疫沈降	未検討	
	参考使用濃度	–
免疫染色	未検討	
	参考使用濃度	–

保存方法　1ヶ月程度の保存の場合は、2～8℃で保存可能です。長期保存の場合は、抗体を小分けした上で、-20℃ 以下での保存をお勧めします。また、凍結融解を繰り返すと、抗体が劣化し、本来の性能が得られない場合があるため、お避けください。

参考文献

備考　溶媒に含まれるNaN3は、鉛や銅と反応し爆発性化合物を形成する恐れがあります。廃棄の際には大量の水と一緒に希釈して廃棄してください。

FOR RESEARCH ONLY. NOT FOR USE IN HUMANS.

本製品は研究目的のみで使用することができます。人やそのほか動物の疾病診断、治療・予防に使用することはできません。
研究目的以外で使用する場合は、あらかじめ弊社にご相談ください。

MADE IN JAPAN

Nov 26, 2008

【販売元】
フナコシ株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9-7
TEL：03(5684)1620 FAX：03(5684)1775
http://www.funakoshi.co.jp

【製造】
株式会社 ペルセウスプロテオミクス
〒153-0041東京都目黒区駒場4-7-6
http://www.ppmx.com